

# よりそう

Side by Side



編集担当 三好

## 子どもに貴重な体験をしてほしい。



相馬 小令 於君  
 相馬 史門 君  
 相馬 淳 司 さん  
 (富山県)

春休みなので一家族、父と子のコンビと小学生、中学生が次々と来られる。ボランティアセンターが明るい雰囲気広がる。

小令 於君「お父さんにさそわれて来ました。被災された所に少しでも役立つなら、と思って来ました。」

史門 君「お父さんにさそわれて来ました。地味な作業だと思いました。瓦礫回収に参加したいが、またかたづけは終わっていないと思いました。余震の続く所に住んでおられるので、何か役立つことしなければなりませんと思いました。生産につながるものをしておられるのが印象的でした。」

お父さん「6月に相馬市へ行きました。今回のあわせて、テレビ・新聞で知ること。自分の目で見るのとは全くちがいます。私が強く行きたいと思い、子どももつきあわせましたが、人生の中で子どもに貴重な体験をさせようと思い、連れてきました。」  
(おわり)

### ボランティア保険に加入しましたか？

4/1から新年度です。昨年度のは無効です。

## 第4回スタッフ研修でガイド

2012年にならざる NPO法人「遠野まごころネット」としての雇用がすすみ、100人を超えている。個人ボランティア出身の方もおられるが、岩手県の人、他府県からも雇用されている。そこで、Aコース 陸前高田・大槌渡、Bコース釜石・大槌を設けての2回を現地研修して終了。3/12~4/29 Aコース4回、Bコース4回を実施予定。現在12~13%の雇用スタッフでA・B・E見学したとのこと。現地説明は、現場の隊長・前隊長が依頼されて、同乗・解説している。3/19と4/2(金)ガイド役をアワード。バジメ用意し、ゆかり神社エントーにてガイドを行なった。

## わらび商店街 (小館第19仮)

大槌町では、「復興食堂」「まごころ広場のコロッケ・広島焼・解凍つるお店」「大槌北山きりぎり商店街」の3つは知っていたが、3/30(木)生活支援隊でまわった時、「わらび商店街」に気づいた。さっそく、昼食はここで行った。かきあげうどんと大きいおにぎりを激。



わらび商店街

おみさん商店で25年。食学を経営しておられる。近くにアット(?)工場とゴミ焼却場があり、働く人々と仮設住宅が対象になったおみさん?



かきあげうどん・大きいおにぎり

4/3(火) 天気 曇 後雨

気温 10℃(低) 13℃(高)

降水確率 50~80%

4/3(火) ボランティアミーティングはPM5:10~ 野宿泊棟

PM5:00 現在 → 4/1(月)の宿泊: 72人, 活動: 22人